



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3799 URL <https://www.keyware.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三田 昌弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報IR室長 (氏名) 北川 久美子 (TEL) 03-3290-1111  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月11日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	20,511	7.0	873	18.3	1,090	18.3	729	51.1
2023年3月期	19,173	4.0	738	34.0	921	22.0	482	△13.2
(注) 包括利益	2024年3月期		924百万円(106.7%)		2023年3月期		447百万円(△14.3%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	90.65	—	8.9	9.2	4.3
2023年3月期	60.07	—	6.2	8.3	3.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 221百万円 2023年3月期 231百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,525	8,639	69.0	1,073.12
2023年3月期	11,153	7,807	70.0	971.15

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,639百万円 2023年3月期 7,807百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,183	△157	△99	1,964
2023年3月期	653	△50	△474	1,038

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	99	20.0	1.3
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	166	22.1	2.0
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		26.1	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	21,000	2.4	1,000	14.4	1,100	0.9	770	5.6	95.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 有  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	9,110,000株	2023年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,059,061株	2023年3月期	1,070,061株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	8,047,633株	2023年3月期	8,036,871株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,117	4.0	509	27.0	533	39.7	353	235.4
2023年3月期	12,614	2.9	401	81.5	381	75.1	105	△36.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	42.43	—
2023年3月期	12.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	8,331		4,444		53.3	533.00		
2023年3月期	8,195		4,153		50.7	498.82		

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,444百万円 2023年3月期 4,153百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は、2024年5月22日に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料は、開催日当日に当社ホームページに掲載する予定です。また、説明会の模様および説明内容(動画)については、2024年5月27日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(会計上の見積りの変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. 個別財務諸表 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	16
(3) 株主資本等変動計算書 .....	17
5. その他 .....	19
(受注の状況) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症へ引き下げられるなど、社会経済活動の正常化が進むなかで緩やかな回復が続きました。一方で、ウクライナ、中東情勢などの地政学的リスクや世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスクに加えて、資源価格の高騰や円安による物価上昇により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属する情報サービス産業につきましては、本年4月に経済産業省が発表した2024年2月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比9.3%増と23ヵ月連続で前年を上回ったほか、売上高の半分を占める「受注ソフトウェア」も前年同月比10.6%増と23ヵ月連続で前年を上回りました。

このような事業環境のもと、当社グループは、2023年3月期より5ヵ年中期経営計画「Vision2026」をスタートし、「基盤事業の質的転換」「プライムビジネス\*の拡大」「新領域へのチャレンジ」の3つの基本方針のもと、事業拡大と高収益化の実現に向けて取り組んでおります。

5ヵ年中期経営計画「Vision2026」の2年目となる当連結会計年度は、「基盤事業の質的転換」に向けて、引き続きプロダクトやクラウドサービスなどの活用拡大や、2021年に資本業務提携を締結した3社(株式会社JR東日本情報システム、兼松エレクトロニクス株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社)との連携の強化、請負案件の拡大、不採算案件の抑制等の取り組みを進めました。また、医療ソリューション事業の強化に向けて、4月1日付でグループ内の事業を集約しお客さまの課題解決をより強力に支援する体制を構築したほか、自社開発の医療機関向けソフトウェアパッケージの主力製品である病理検査システム「Medlas-BR」の大幅な機能強化を実現しました。「プライムビジネスの拡大」に向けては、ERPパッケージを活用した基幹システム刷新の提案活動を推進したほか、お客さまのDX実現を支援する業務最適化コンサルティングやデジタル化ソリューションの提供拡大に取り組み、各種イベントや展示会に積極的に出展しました。「新領域へのチャレンジ」に向けては、サイバーセキュリティ領域においてセキュリティ脆弱性診断の提供を開始したほか、デジタル金融領域において案件に参画するなど、事業領域の拡大に向けた取り組みを進めました。

※ 当社グループでは、お客さまと直接契約を結びサービスやソリューションを提供する事業を「プライムビジネス」と称しております。

当社グループの当連結会計年度の受注高は20,971百万円(前年同期比1,467百万円増、7.5%増)、売上高は20,511百万円(同1,338百万円増、7.0%増)、営業利益は873百万円(同135百万円増、18.3%増)となり、営業外収益として持分法による投資利益221百万円を計上したことなどにより、経常利益は1,090百万円(同168百万円増、18.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は729百万円(同246百万円増、51.1%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

受注高は13,355百万円(前年同期比378百万円増、2.9%増)、売上高は13,810百万円(同1,459百万円増、11.8%増)、営業利益は705百万円(同186百万円減、20.9%減)となりました。

当連結会計年度におけるシステム開発事業は、安定的な収益獲得を実現すべく、事業部門を越えた体制構築を進め、当社グループの強みでもある大型案件の獲得と確実な遂行に取り組むとともに、今後更なる拡大が見込まれるIoTやクラウド等のDX関連の技術力強化やローコード開発ツール、ノーコード開発ツールなどの活用により業務の効率化、低コスト化を図るなど、積極的に事業を推進してまいりました。

この結果、受注高につきましては、官庁系、公共系での既存案件拡大、医療系、クラウド系での案件獲得に加え、2022年7月に設立しシステム開発事業に含めたキーウェア東北株式会社が2023年1月にいわぎんリース・データ株式会社のシステム部門の事業を承継し事業を本格稼働させたことなどにより、前期比で増加いたしました。売上高につきましては、運輸系において大型案件の開発終了などによる減少があったものの、キーウェア東北株式会社の事業開始による純増に加え、公共系において前期に受注した大型案件の開発が順調に進捗したことなどにより、前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、一部の子会社において職場環境の充実等を目的として実施した設備工事関連による一般管理費の増加などが影響し、前期比で減少となりました。

#### ② S I 事業

受注高は5,912百万円(前年同期比1,095百万円増、22.7%増)、売上高は5,158百万円(同56百万円増、1.1%増)、

営業利益は228百万円(同226百万円増)となりました。

当連結会計年度におけるS I事業は、案件を着実に遂行し生産性の向上を実現すべく、開発におけるプロダクトやクラウドサービスの活用拡大により業務の効率化、低コスト化を図るとともに、前述の資本業務提携をした3社(株式会社J R東日本情報システム、兼松エレクトロニクス株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社)との連携強化により新規案件の獲得、領域の拡大を目指すなど、積極的に事業を推進してまいりました。

この結果、受注高および売上高につきましては、基幹システム系、インフラ系での大型案件獲得などにより、前期比で増加いたしました。営業利益につきましては、売上高の増加に加え、前期から継続していた不採算案件が収束したことなどにより、前期比で大幅に増加させることが出来ました。

### ③ その他事業

受注高は1,702百万円(前年同期比6百万円減、0.4%減)、売上高は1,542百万円(同177百万円減、10.3%減)、営業損失は33百万円(前年同期は125百万円の損失)となりました。

当連結会計年度におけるその他事業は、事業拡大による継続的な成長を実現すべく、既存領域の更なる拡大や、新たなサービスやソリューションの創出、新規顧客やロイヤルカスタマーの創出に取り組むなど、積極的に事業を推進してまいりました。

しかしながら、受注高および売上高につきましては、サポートサービス系などが軟調に推移し、前期比で減少となりました。損益面につきましては、売上高の減少などが影響し損失計上となったものの、販売費及び一般管理費の抑制などに努めた結果、前期比で損失を縮小させることが出来ました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

### ① 流動資産

流動資産残高は、8,099百万円(前連結会計年度末比730百万円増、9.9%増)となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加、契約資産の減少であります。

### ② 固定資産

固定資産残高は、4,426百万円(前連結会計年度末比642百万円増、17.0%増)となりました。主な変動要因は、建物及び構築物の増加、投資有価証券の増加であります。

### ③ 流動負債

流動負債残高は、3,317百万円(前連結会計年度末比302百万円増、10.0%増)となりました。主な変動要因は、未払金の増加、賞与引当金の増加であります。

### ④ 固定負債

固定負債残高は、567百万円(前連結会計年度末比237百万円増、72.0%増)となりました。主な変動要因は、資産除去債務の増加であります。

### ⑤ 純資産

純資産残高は、8,639百万円(前連結会計年度末比831百万円増、10.7%増)となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加、退職給付に係る調整累計額の増加であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,964百万円(前連結会計年度末比926百万円増、89.2%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、持分法による投資利益の計上(221百万円)、未払消費税等の減少(156百万円)、法人税等の支払い(315百万円)などがあつたものの、税金等調整前当期純利益の計上(1,088百万円)、減価償却費の計上(177百万円)、売上債権の減少(265百万円)などにより、1,183百万円の増加(前期は653百万円の増加)となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、無形固定資産の取得による支出(71百万円)などにより、157百万円の減少(前期は50百万円の減少)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、配当金の支払い(99百万円)により、99百万円の減少(前期は474百万円の減少)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の国内外の情勢は、当面の間前期と同様に不透明な状況が継続するものと予想しております。特にウクライナ情勢や中東情勢等の地政学的リスク、日米金利差等に起因する更なる為替変動のリスク、2024年11月に予定されている米国大統領選挙などは、わが国を取り巻く経済環境に大きく影響を及ぼす可能性があるものと考えております。

一方で、経済産業省が2018年に公表したDXレポートでは、日本企業の多くが現在の老朽化した基幹業務システムを利用し続けることで、デジタルトランスフォーメーションの実現やデータ活用の足かせとなり、莫大な経済損失を生じる懸念があることから、企業に対して2025年までに既存システムを刷新するよう求めております。また、新型コロナウイルス感染症対策の中で急速に進展した、ワークスタイル・ライフスタイルの変革への対応として、ネットワーク環境の整備・強化やデジタル化などがさらに加速する可能性もあると考えております。これらのことから、企業における基幹システム刷新を含めたIT投資に対する意欲は、この先も底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況から、当社グループは、翌連結会計年度(2025年3月期)の連結業績見通しとして、売上高21,000百万円(前期比2.4%増)、営業利益1,000百万円(同14.4%増)、経常利益1,100百万円(同0.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益770百万円(同5.6%増)を計画しております。

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的に判断される前提等に基づいたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,038,580	1,964,976
電子記録債権	15,143	80,596
売掛金	3,989,867	3,961,738
契約資産	2,096,582	1,793,705
商品及び製品	10,938	42,652
仕掛品	10,695	8,651
その他	211,342	251,014
貸倒引当金	△4,211	△4,275
流動資産合計	7,368,938	8,099,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	456,260	731,636
減価償却累計額	△393,471	△455,164
建物及び構築物(純額)	62,788	276,471
土地	805	805
その他	127,099	165,954
減価償却累計額	△90,209	△89,633
その他(純額)	36,890	76,320
有形固定資産合計	100,484	353,597
無形固定資産		
のれん	189,847	159,994
その他	297,328	284,882
無形固定資産合計	487,175	444,877
投資その他の資産		
投資有価証券	3,007,150	3,367,814
繰延税金資産	30,171	27,063
その他	159,827	233,031
貸倒引当金	△482	△45
投資その他の資産合計	3,196,666	3,627,863
固定資産合計	3,784,327	4,426,339
資産合計	11,153,265	12,525,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,098,329	1,149,595
未払法人税等	214,604	260,838
契約負債	167,893	119,175
賞与引当金	714,943	810,727
受注損失引当金	4,161	—
その他	815,310	977,516
流動負債合計	3,015,242	3,317,853
固定負債		
退職給付に係る負債	195,286	192,989
繰延税金負債	12,883	41,662
資産除去債務	121,899	333,231
固定負債合計	330,069	567,883
負債合計	3,345,312	3,885,736
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	757,936	758,807
利益剰余金	5,894,469	6,524,039
自己株式	△629,076	△622,578
株主資本合計	7,760,566	8,397,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,416	80,906
退職給付に係る調整累計額	△1,030	161,250
その他の包括利益累計額合計	47,386	242,157
純資産合計	7,807,952	8,639,663
負債純資産合計	11,153,265	12,525,399



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	19,173,708	20,511,978
売上原価	15,732,126	16,675,708
売上総利益	3,441,581	3,836,269
販売費及び一般管理費	2,702,774	2,962,328
営業利益	738,806	873,940
営業外収益		
受取利息	15	16
受取配当金	3,322	3,933
持分法による投資利益	231,888	221,249
その他	40,429	32,433
営業外収益合計	275,655	257,633
営業外費用		
支払利息	2,660	1,153
支払手数料	14,372	37,206
損害賠償金	68,366	—
その他	7,556	3,196
営業外費用合計	92,957	41,555
経常利益	921,505	1,090,018
特別損失		
固定資産除却損	—	1,950
投資有価証券評価損	186,985	—
特別損失合計	186,985	1,950
税金等調整前当期純利益	734,519	1,088,067
法人税、住民税及び事業税	262,262	339,850
法人税等調整額	△10,540	18,719
法人税等合計	251,722	358,570
当期純利益	482,797	729,497
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	482,797	729,497

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	482,797	729,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,920	29,833
持分法適用会社に対する持分相当額	△57,576	164,937
その他の包括利益合計	△35,655	194,770
包括利益	447,142	924,268
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	447,142	924,268
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	758,294	5,511,480	△634,984	7,372,027	25,119	57,921	83,041	7,455,068
当期変動額									
剰余金の配当			△99,807		△99,807			—	△99,807
親会社株主に帰属する当期純利益			482,797		482,797			—	482,797
自己株式の処分		△357		5,907	5,550			—	5,550
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	23,296	△58,951	△35,655	△35,655
当期変動額合計	—	△357	382,989	5,907	388,539	23,296	△58,951	△35,655	352,884
当期末残高	1,737,237	757,936	5,894,469	△629,076	7,760,566	48,416	△1,030	47,386	7,807,952

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	757,936	5,894,469	△629,076	7,760,566	48,416	△1,030	47,386	7,807,952
当期変動額									
剰余金の配当			△99,927		△99,927			—	△99,927
親会社株主に帰属する当期純利益			729,497		729,497			—	729,497
自己株式の処分		871		6,498	7,370			—	7,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	32,490	162,280	194,770	194,770
当期変動額合計	—	871	629,569	6,498	636,939	32,490	162,280	194,770	831,710
当期末残高	1,737,237	758,807	6,524,039	△622,578	8,397,506	80,906	161,250	242,157	8,639,663

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	734,519	1,088,067
減価償却費	57,983	177,873
のれん償却額	23,445	29,852
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△89,439	△4,161
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,244	△372
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,247	△2,297
受取利息及び受取配当金	△3,337	△3,950
支払利息	2,660	1,153
持分法による投資損益 (△は益)	△231,888	△221,249
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△163
投資有価証券評価損益 (△は益)	187,685	2,539
固定資産除却損	—	1,950
売上債権の増減額 (△は増加)	△173,773	265,552
棚卸資産の増減額 (△は増加)	127,091	△29,670
その他の資産の増減額 (△は増加)	△64,099	△18,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	△294,991	51,265
賞与引当金の増減額 (△は減少)	98,792	95,783
未払消費税等の増減額 (△は減少)	254,258	△156,985
その他の負債の増減額 (△は減少)	144,197	157,421
その他	7,035	8,886
小計	780,141	1,442,673
利息及び配当金の受取額	57,121	57,734
利息の支払額	△2,667	△1,153
法人税等の支払額	△180,925	△315,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	653,671	1,183,740
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△15,523	△21,724
無形固定資産の取得による支出	△107,079	△71,590
吸収分割による収入	54,043	—
投資有価証券の売却による収入	7,500	12,363
その他	10,205	△76,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,854	△157,625
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△375,000	—
配当金の支払額	△99,623	△99,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△474,623	△99,719
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	128,193	926,396
現金及び現金同等物の期首残高	910,386	1,038,580
現金及び現金同等物の期末残高	1,038,580	1,964,976

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用等の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用および使用見込み期間に関して見積りの変更を行っております。

この見積りの変更による増加額205,438千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。また、当該見積りの変更により、当連結会計年度の営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益は72,358千円減少しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象となる業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

各区分に属する主な対象業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な対象業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種ERPパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	12,350,807	5,102,324	1,720,576	19,173,708	—	19,173,708
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	379,088	—	137,139	516,227	△516,227	—
計	12,729,896	5,102,324	1,857,715	19,689,936	△516,227	19,173,708
セグメント利益 又は損失(△)	892,402	1,516	△125,444	768,474	△29,667	738,806

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△29,667千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	13,810,415	5,158,624	1,542,937	20,511,978	—	20,511,978
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	283,026	16,625	155,732	455,384	△455,384	—
計	14,093,442	5,175,250	1,698,670	20,967,363	△455,384	20,511,978
セグメント利益 又は損失(△)	705,590	228,180	△33,692	900,078	△26,138	873,940

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△26,138千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	971円15銭	1,073円12銭
1株当たり当期純利益	60円07銭	90円65銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	482,797	729,497
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	482,797	729,497
普通株式の期中平均株式数(株)	8,036,871	8,047,633

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,807,952	8,639,663
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,807,952	8,639,663
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,039,939	8,050,939

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	418,249	713,593
電子記録債権	15,143	80,596
売掛金	3,032,010	2,908,440
契約資産	2,063,446	1,737,231
商品	3,482	4,156
仕掛品	4,813	6,950
短期貸付金	—	100,000
その他	286,146	260,608
貸倒引当金	△499	△498
流動資産合計	5,822,792	5,811,079
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,863	159,348
工具、器具及び備品	34,090	33,737
有形固定資産合計	65,953	193,085
無形固定資産		
ソフトウェア	65,994	248,342
ソフトウェア仮勘定	219,823	29,579
無形固定資産合計	285,817	277,922
投資その他の資産		
投資有価証券	192,787	220,352
関係会社株式	1,664,262	1,664,262
繰延税金資産	109,531	111,187
その他	54,149	53,600
投資その他の資産合計	2,020,730	2,049,402
固定資産合計	2,372,501	2,520,410
資産合計	8,195,294	8,331,490



(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	850,356	896,333
短期借入金	1,830,000	1,400,000
未払金	52,666	201,880
未払費用	169,144	179,874
未払法人税等	115,357	154,657
未払消費税等	310,695	158,196
契約負債	165,718	72,946
預り金	40,193	33,573
賞与引当金	417,202	497,415
受注損失引当金	5,144	—
流動負債合計	3,956,479	3,594,877
固定負債		
資産除去債務	84,936	292,252
固定負債合計	84,936	292,252
負債合計	4,041,416	3,887,129
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
その他資本剰余金	250,698	251,570
資本剰余金合計	757,936	758,807
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,017,841	2,271,602
利益剰余金合計	2,083,841	2,337,602
自己株式	△462,392	△455,893
株主資本合計	4,116,622	4,377,754
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,255	66,606
評価・換算差額等合計	37,255	66,606
純資産合計	4,153,878	4,444,360
負債純資産合計	8,195,294	8,331,490

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	12,614,119	13,117,770
売上原価	10,329,184	10,649,731
売上総利益	2,284,934	2,468,039
販売費及び一般管理費	1,883,668	1,958,284
営業利益	401,266	509,755
営業外収益		
受取利息及び配当金	57,772	57,813
助成金収入	10,909	11,070
その他	5,444	6,318
営業外収益合計	74,126	75,202
営業外費用		
支払利息	12,058	11,810
支払手数料	13,371	37,206
損害賠償金	64,787	—
その他	3,479	2,741
営業外費用合計	93,697	51,758
経常利益	381,695	533,199
特別損失		
投資有価証券評価損	186,985	—
特別損失合計	186,985	—
税引前当期純利益	194,709	533,199
法人税、住民税及び事業税	102,542	194,119
法人税等調整額	△13,280	△14,609
法人税等合計	89,261	179,510
当期純利益	105,448	353,689

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,737,237	507,237	251,056	758,294	66,000	2,012,200	2,078,200
当期変動額							
剰余金の配当				—		△99,807	△99,807
当期純利益				—		105,448	105,448
自己株式の処分			△357	△357			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）				—			—
当期変動額合計	—	—	△357	△357	—	5,640	5,640
当期末残高	1,737,237	507,237	250,698	757,936	66,000	2,017,841	2,083,841

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△468,300	4,105,432	14,858	14,858	4,120,290
当期変動額					
剰余金の配当		△99,807		—	△99,807
当期純利益		105,448		—	105,448
自己株式の処分	5,907	5,550		—	5,550
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）		—	22,396	22,396	22,396
当期変動額合計	5,907	11,190	22,396	22,396	33,587
当期末残高	△462,392	4,116,622	37,255	37,255	4,153,878

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	1,737,237	507,237	250,698	757,936	66,000	2,017,841	2,083,841
当期変動額							
剰余金の配当				—		△99,927	△99,927
当期純利益				—		353,689	353,689
自己株式の処分			871	871			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）				—			—
当期変動額合計	—	—	871	871	—	253,761	253,761
当期末残高	1,737,237	507,237	251,570	758,807	66,000	2,271,602	2,337,602

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△462,392	4,116,622	37,255	37,255	4,153,878
当期変動額					
剰余金の配当		△99,927		—	△99,927
当期純利益		353,689		—	353,689
自己株式の処分	6,498	7,370		—	7,370
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）		—	29,351	29,351	29,351
当期変動額合計	6,498	261,131	29,351	29,351	290,482
当期末残高	△455,893	4,377,754	66,606	66,606	4,444,360

5. その他

(受注の状況)

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

	当連結会計年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システム開発事業	13,355,867	2.9	3,636,461	△11.1
S I 事業	5,912,444	22.7	1,936,123	63.8
その他事業	1,702,929	△0.4	422,918	60.9
合計	20,971,242	7.5	5,995,503	8.3

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。